

御所
櫻
檢
志
録

作者
露亭
永
如
萬
式
落
葉
三
芳
庫

第九
卷

入
五
元

陽
地
堂
粹

源
加
賀
時

~ 13
3722
17



榎え
松まつ

王わう
櫛し

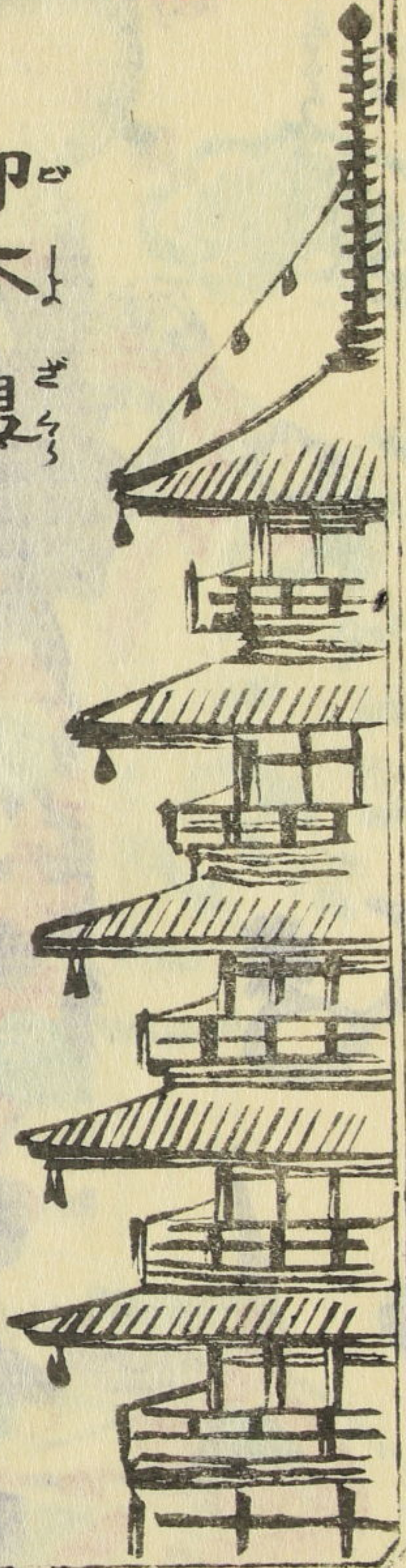
御ご
下しも
花はな



上

大錦堂
極

門へ13
號3722
卷17



御
取
櫻

毒
忝
録

第九輯上卷

鶴亭作 錦朝樓画

山田屋と梓

乙丑初春新版



御所櫻梅松録第九輯叙

或翁の聞る緯あり凡書作るハ家造るガ如ク第一ハ學文の礎を

元トシ詞の林ハ良材を搜リ而シテ作意の柱立を倣シ毫の芥を

以テ彼を削リ是を斫リ升ガ上天尔遠波の造作ハ思を頻めくとそ

金殿五樓ハ比ぶべき物語も作る故ハ其道を得ざる人を棟梁と

言ハス雖僕如きの敲大工の技番匠争する巧の譚作るべき徒未學

文の礎ハ詩の林ハ良材得る緯を知シ作意の柱立横み曲り

毫の芥の錯とる上ハ天尔遠波の造作杯ハ思ハ寄ガ所詔無

造作ハ漸鉄釘の折を集テ九尺二間の家ありまハ九編二冊の

稿を脱シ割子擔ふ童子ハ與ふと爾云

鶴亭秀賀戯記

蕪論

春霞樓上ハ毫と漆て

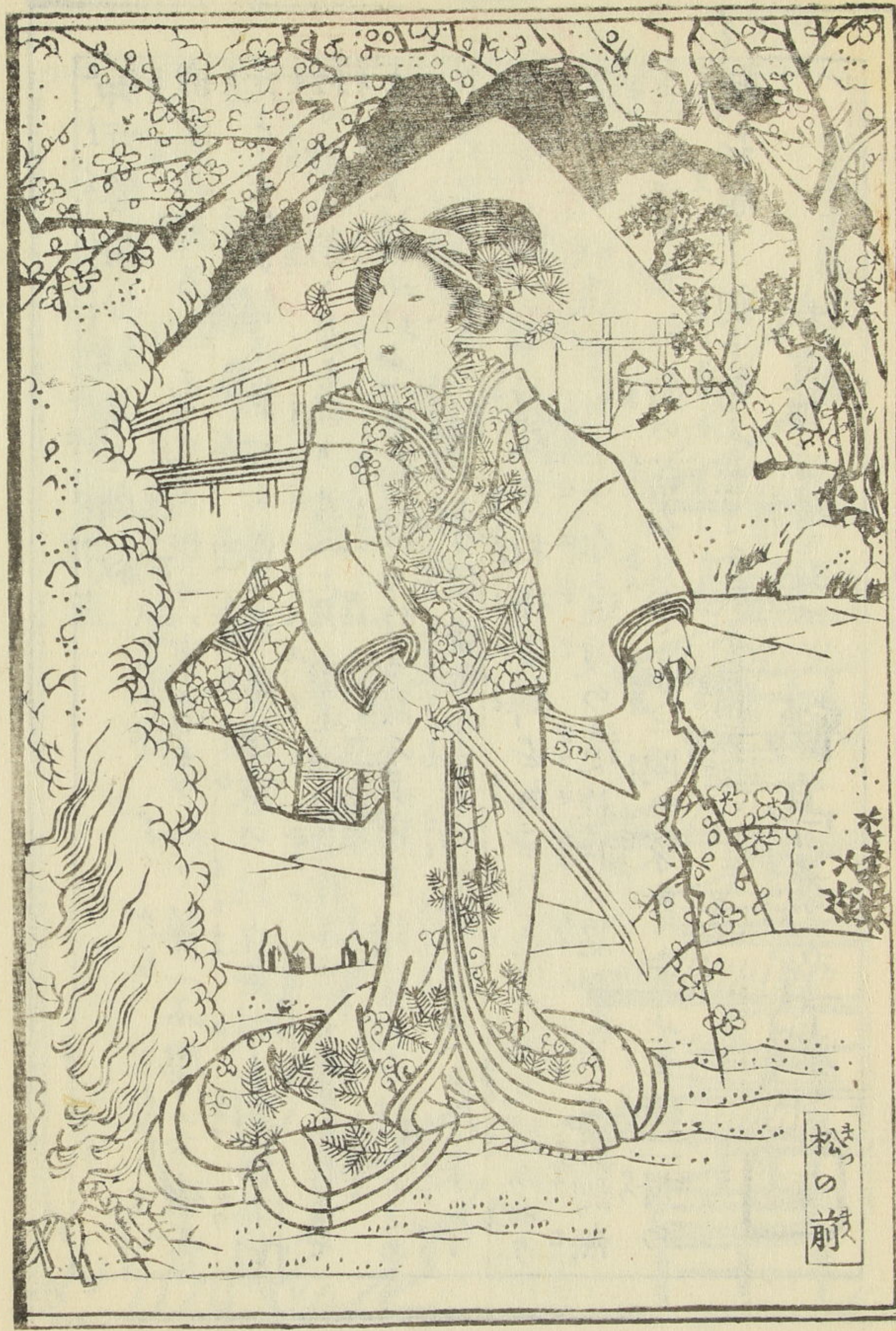
母公録



松の金ナ

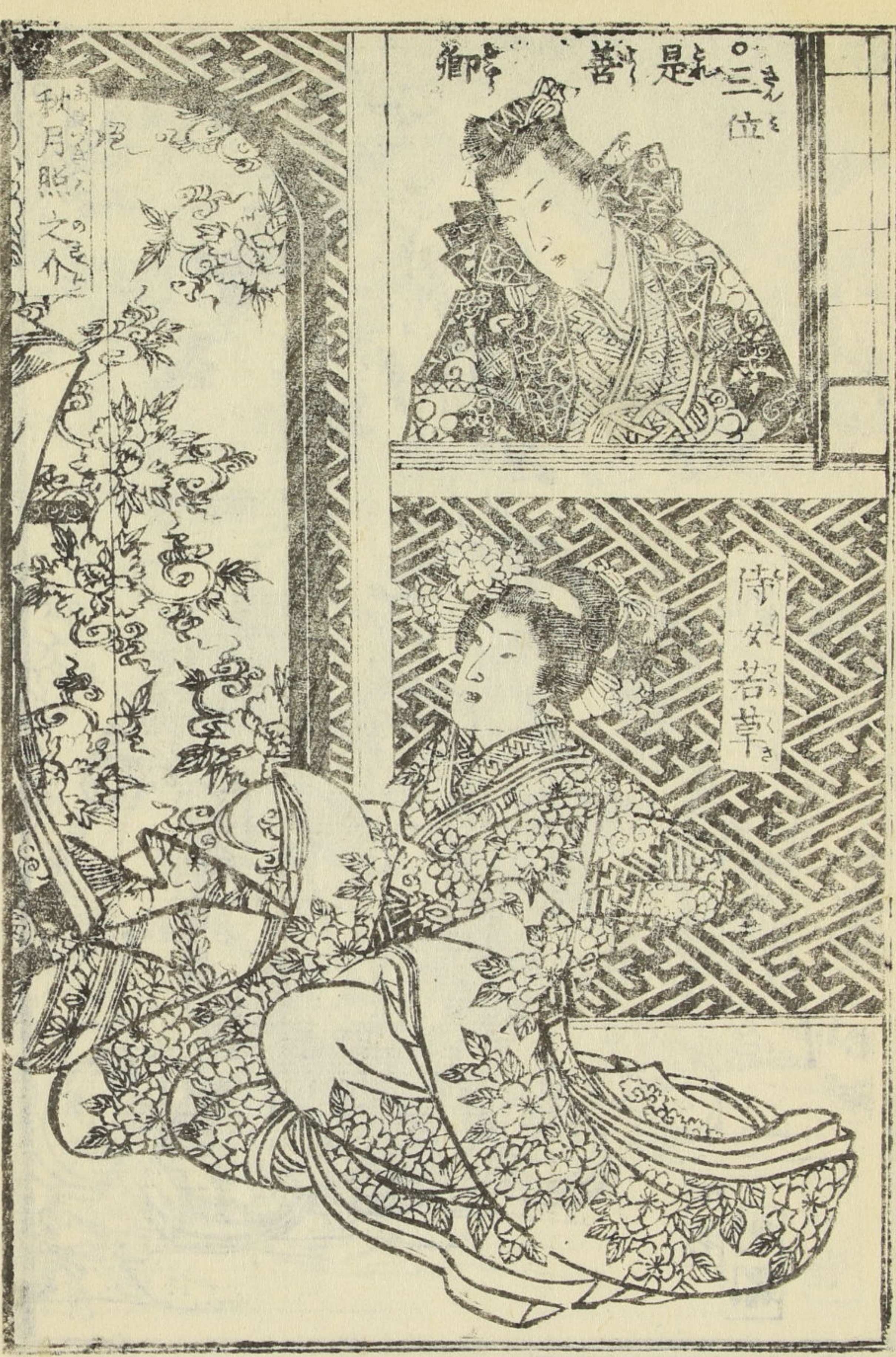
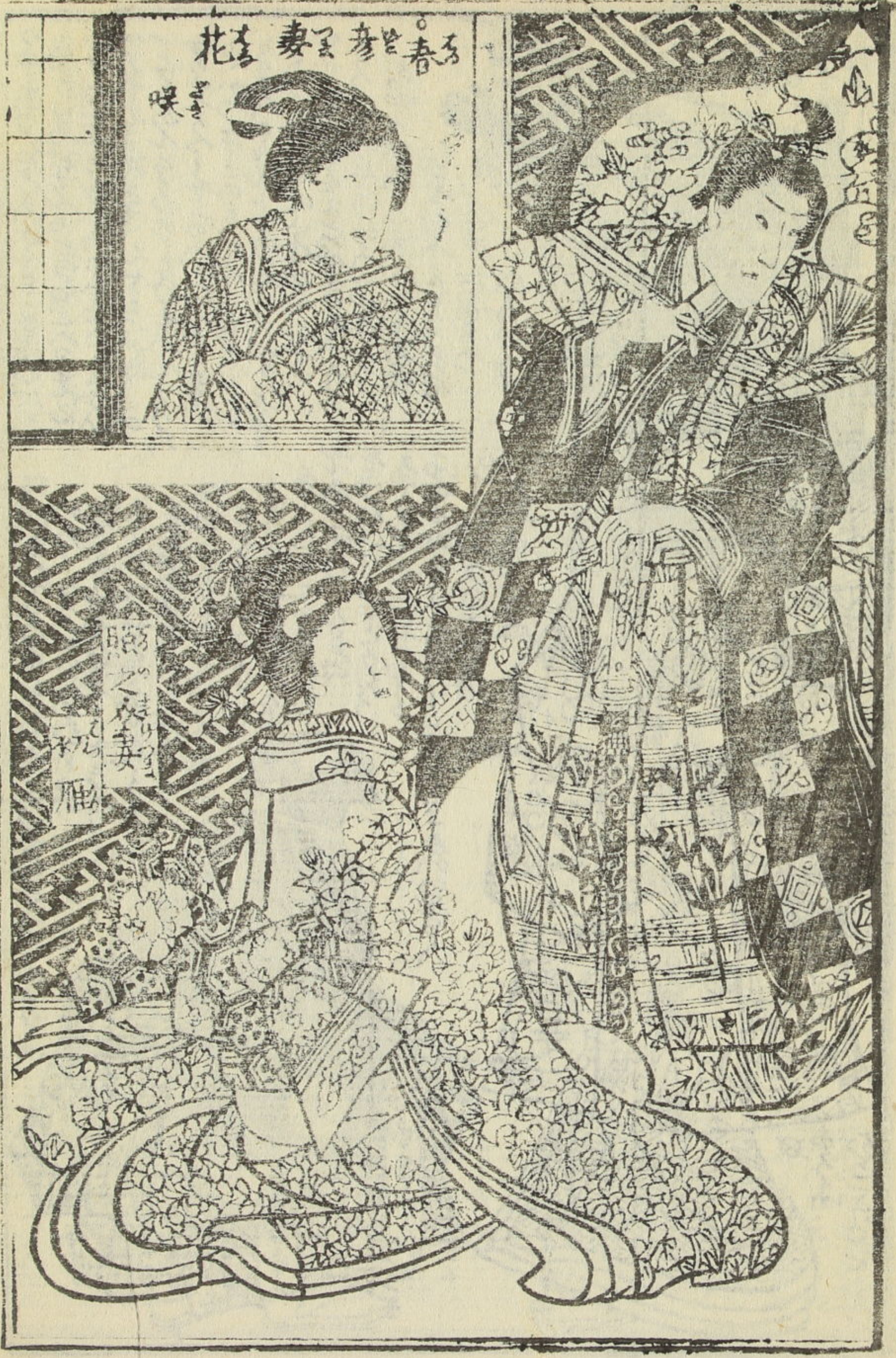
松の金ナ

中老
秋霜



松の金ナ

松の
前



松 金 九



鳥田一郎梅雨日記

芳川春海園 三冊 切

共名高橋 毒婦小傳 東京奇聞

同 五編 よき切

白葛阿繁顛末

同 三編 よき切

坂東彦三倭一流

同 三編 よき切

澤村田之助曙草紙

同 五編 よき切

御所櫻梅松

録 鳥高香實作 二冊 袋入 十五編 六出

龜

地本 錦繪 問屋 島鮮堂 網嶋 龜吉

浅草丸町十三番地

